市立ひらかた病院ニュース

ほっと Hotto



24時間365日の現場
～その時のために

第4号

掲載内容

- 自動車文庫「カワセミ号」が巡回中!
- 病院美術館 ～本院展示の美術作品をご紹介～

ごあいさつ

本院は「心のかよう医療を行い、信頼される病院」をモットーとしております。この誌面では地域の皆様に本院をもっと身近に感じていただけるよう、医療情報や「ほっと」するような親しみやすい内容をお届けします。ぜひ、ご意見やご感想をお寄せください。(新編集委員長 サンフォード 舞子)

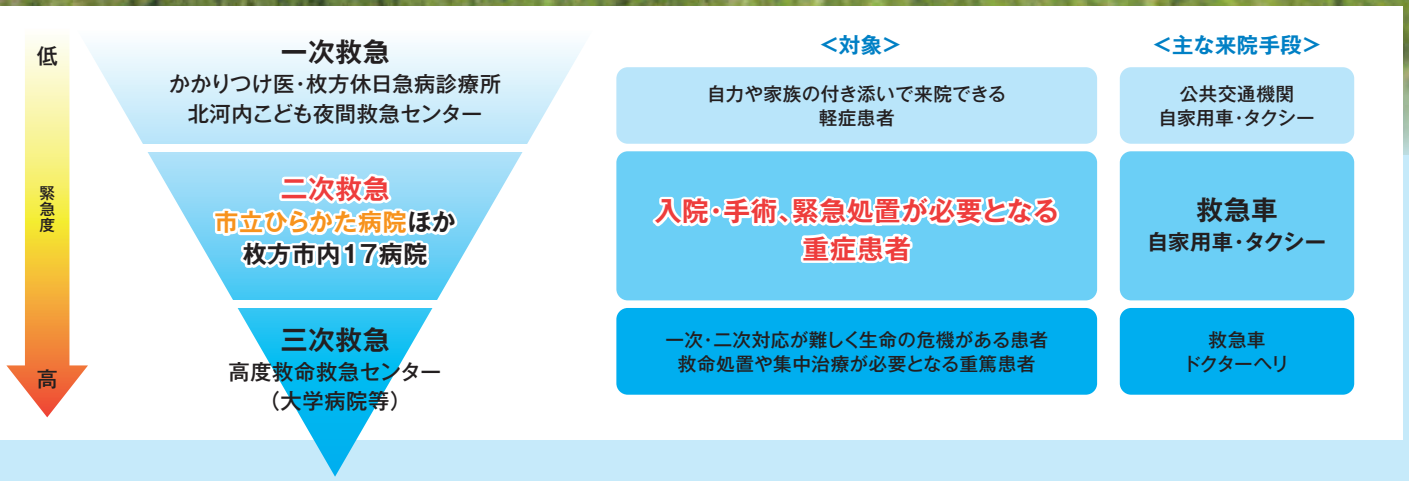
市立ひらかた病院 総務課

〒573-1013 大阪府枚方市禁野本町2-14-1　TEL:072-847-2821　FAX:072-847-2825　HP:https://hirakatacity-hp.osaka.jp/

救急医療体制



「救急医療」は、各医療機関が一次救急・二次救急・三次救急の役割を分担しています。
市立ひらかた病院は、二次救急の医療機関（救急告示医療機関）として、入院や手術等が必要となる重症患者の診療を担っています。
また、生命の危機がある重篤な患者さんには、容態を安定させながら、三次救急医療機関（救命救急センター）へ搬送することもあります。



救急医療を安心してご利用いただくために

- 救急医療は限られた医療資源です。
- 軽症者が救急車を呼んだり、二次救急医療機関において重症ではない方の診療が増えると、「救急医療体制」において本来の役割を担うことができず、手術や緊急処置が必要な方への対応に支障が生じることもありえます。
- 軽症の場合は、かかりつけ医や下記の一次救急医療機関を受診していただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

▼休日・夜間に受診（一次救急）をしたいときは▼

北河内こども夜間救急センター
診療科目：小児科（中学3年生まで）
072-840-7555
毎日　20:30～翌6:30

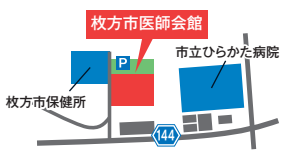
枚方休日急病診療所　診療科目：内科・小児科
072-848-1777
土曜日　17:40～20:30
日・祝　年末年始　9:40～11:30／12:40～16:30
※土曜日が休日の場合は、日・祝と同じ扱いになります。

枚方休日歯科急病診療所　診療科目：歯科
072-848-0841
日・祝　年末年始　9:30～11:30／13:00～16:30

枚方市医師会館（市立ひらかた病院西側）
枚方市禁野本町2-14-16
駐車場あり（35台）

1階　北河内こども夜間救急センター
　　枚方休日急病診療所
3階　枚方休日歯科急病診療所





救急外来の現場と役割　迅速な対応とチームの力で、地域の命を支えています。

1 24時間365日命をつなぐホットライン

救急隊からホットライン（直通電話）があれば、病状などの情報収集を行うとともに、検査や輸液、人工呼吸器などを準備します。
また、必要であれば院内の医師・看護師へ応援の要請を行い、準備を整えます。



2 限られた時間で重症度を見極める

【トリアージ】
救急外来では、救急車で搬送された患者さんだけではなく、自己受診の方も含め、全員に迅速にトリアージ（治療優先順位の決定）を行います。緊急度・重症度を正確に判断し、適切な治療につなげます。



3 多職種が連携する救急医療の最前線

【処置室】
重症な患者さんの治療や処置を行う、救急外来の中核エリアです。医師・看護師・コメディカルが連携し、迅速かつ的確な初期治療を提供します。



4 病院全体の救急対応力を高める

【院内教育の充実】
救急外来は、病院全体の救急対応力の向上にも取り組んでいます。ICLS（救急蘇生コース）シミュレーション訓練を定期的に実施し、医師・看護師・コメディカル・事務職など、すべてのスタッフが学び合い、チーム力を高めています。



本院の救急外来は一般外来とは異なり、入院や緊急手術が必要な患者さんを24時間365日体制で受け入れています。受入診療科は内科・外科・小児科・産科で、北河内地域の救急医療を支える重要な役割を担っています。また、初期診療を行ったあとは、必要に応じて専門科へ引き継ぎ、切れ目なく診療・治療が継続できるように取り組んでいます。

時間外（平日夜間や休日など）に自家用車等によりご自身で直接、本院の救急外来を受診される場合は、事前にお電話（市立ひらかた病院代表：072−847−2821）で症状などをご連絡ください。

▼救急車を呼ぶか迷ったときは▼

電話相談窓口

救急安心センターおおさか

#7199
または **06-6582-7119**

急な病気やケガをしたとき、救急車を呼ぶか、医療機関を受診するか、迷ったときに

受付時間　24時間・年中無休

小児救急電話相談

#8000
または **06-6765-3650**

夜間の子どもの急病時、
病院に行くべきか判断に迷ったら

受付時間　19:00〜翌8:00

パソコン・スマホ

全国版救急受診アプリ「Q助」

総務省消防庁がスマホ版とウェブ版で提供しているアプリです。
該当する症状を選択していくと緊急度の目安が分かります。

ONLINE QQ こどもの救急

夜間・休日などの診療時間外に病院を受診する判断の目安を提供。

対象年齢
生後1か月〜6歳

▼そのほか、困ったときは▼

ひらかた健康ほっとライン24
0120-513-080

健康相談、医療相談、
介護や出産・育児に関する相談

受付時間　24時間・年中無休

大阪府救急医療情報センター
06-6693-1199

救急車を呼ぶほどではないが、
適切な医療機関が分からないとき

受付時間　24時間・年中無休

緊急性があると思ったときには、迷わず119番通報をしてください！

自動車文庫『カワセミ号』が巡回中！



入院中や通院の合間の時間を、本が少しでもやわらげてくれればという思いから、市立ひらかた病院では枚方市立図書館の自動車文庫『カワセミ号』をお迎えしています。お気軽にご利用ください。

巡回日	隔週の金曜日
2026年度巡回予定日	10/9・10/23・11/6・11/20・12/4・12/18・1/8・1/22・2/5・2/19・3/5
時間	午後2時から3時まで
貸出場所	2階 エスカレーター横付近
冊数・期間	1人15冊 まで・2週間



本の返却について

本の返却は、病院内の1階エントランスにある返却ポスト、もしくは市内の図書館・分室でも返却することができます。

病院美術館 ～本院展示の美術作品をご紹介～



題　　名　王妃の村里にある「王妃の館」（ベルサイユ）

作　　者　大石良太 氏
（フランスベルサイユ在住の洋画家）

展示場所　2階 産婦人科受付前廊下

作品のご紹介

王妃の村里とは、フランスのベルサイユ宮殿にある、マリー・アントワネットが作らせた疑似農村です。宮廷の堅苦しい決まりから逃れ、自然豊かな生活を楽しむために建設されました。この作品は村里のメインである王妃の館と湖を描いていて、王妃たちの往年の様子に思いを馳せることができます。



枚方市キャラクター
ひこぼしくん

病院ホームページ

病院公式Instagram　@HIRAKATACITYHOSPITAL

産婦人科Instagram　@HHP_YURIKAGO

YouTube公式チャンネル

寄附のお願い

【編集委員】
サンフォード 舞子（医師）/ 中西 一起（管理栄養士）/ 加茂 岳士（理学療法士）/ 堤上 樹里（手術室看護師）/ 前田 磨紀（病棟看護師）/ 奥谷 恒輝（放射線技師）/ 武藤 健太郎（臨床検査技師）/ 川西 恭輔（臨床工学技士）/ 永島 崇史（経営企画課事務職員）/ 小野 健示（医事課事務職員）/ 三好 章久（医療相談・連携室事務職員）/ 中野 遼太（総務課事務職員）/ 武田 俊哉（総務課兼医療安全管理室事務職員）/ 松下 秀人（事務局事務職員）

2026年10月発行